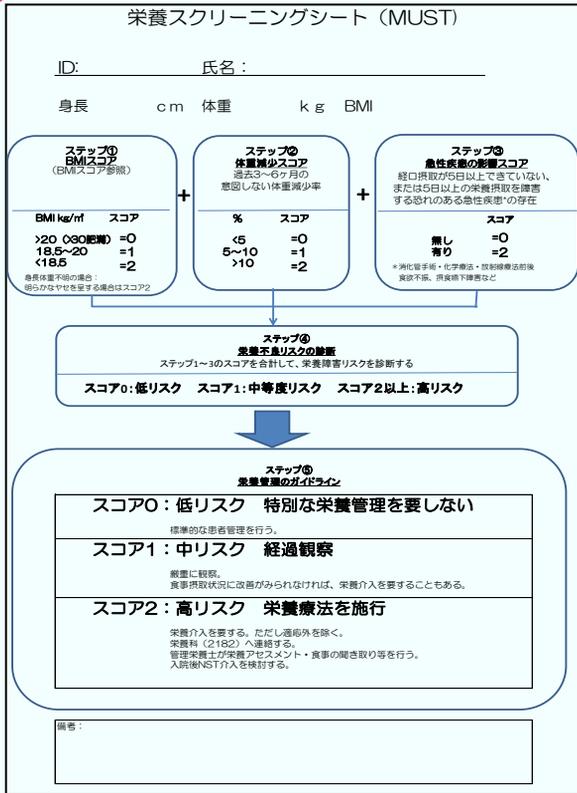




## 入院前の栄養介入始めました

平成30年度4月より予約入院の患者さん対象に、PFMセンターでの栄養スクリーニングを看護師が行っています。栄養評価の一環として、栄養評価のスクリーニングツール「MUST」を用いて栄養評価をし、一定の条件にあてはまる患者さんに対して入院前の栄養介入をしています。



### 栄養スクリーニングシート(MUST)

3つのステップでスクリーニングを行います。

ステップ①BMI

ステップ②体重減少率

(過去3~6ヶ月の意図しない体重減少)

ステップ③経口摂取が現時点で不足、

経口摂取が5日以上できていない、

または5日以上の栄養摂取を障害する  
恐れのある急性疾患の存在

(消化管手術・化学療法・放射線療法前後、  
食欲不振、摂食嚥下障害など)

合計スコアにより、リスク分類します。

スコア0: 低リスク

スコア1: 中等度リスク

スコア2以上: 高リスク

「スコア2以上: 高リスク」の患者さんに対して、  
入院前の栄養介入を行っています。

入院前の栄養介入では、**SGA(主観的栄養評価)**をもとに、**現状の食生活や身体状況の把握と、入院後予想される栄養障害、食べやすい食事形態やアレルギーなどを聞き取ります。**

これまで高齢者の場合には、自宅での食事状況を適切に把握することが困難でしたが、PFMでは家族及び介護者が同席しており、詳細な食事摂取状況、食環境・栄養状態の推移の把握が可能となりました。また、聞き取り内容、指導内容はカルテに記載し、早期のNSTや栄養管理の介入、入院後の適切な給食提供等に活かしています。

管理栄養士 穂山 直美

### お知らせ

**第7回 院内NST研修会 12月12日(水) 17:30~18:30**

MGHホール 講師: がん化学療法認定看護師

**第6回 振替 院内NST研修会 12月19日(水) 17:30~18:30**

MGHホール 講師: 澤田(元)先生

**第22回 岐阜南NST研究会 1/24(木) 18:00~**

**「静脈栄養・経管栄養-その正しい適応と管理方法について-**

大阪大学国際医工情報センター

栄養デバイス未来医工学共同研究部門

特任教授 井上 善文先生

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい!